

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 小諸村田製作所							
代表者名	氏名	利根川 謙	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野県小諸市柏木190番地							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業						
主たる事業の概要	集積回路製造業							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	6640	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	0	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	27	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

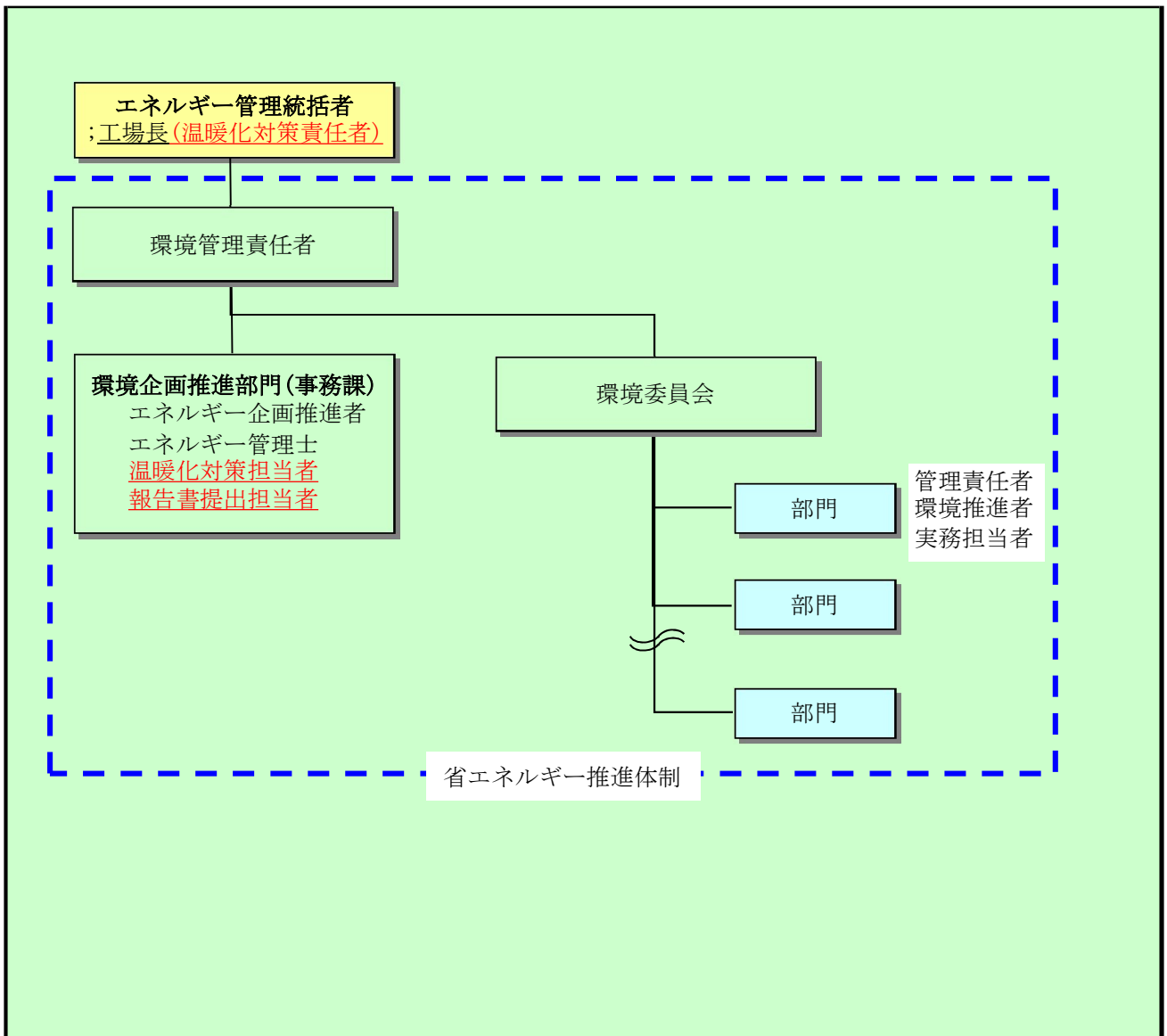
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	閲覧可能な場所：小諸村田製作所 ロビー 閲覧時間：8：30～17：00 担当部署：事務課/受付にて担当者へ連絡
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針



5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	15,268	t-CO ₂	生産数	380	単位	百万個	
25年度	調整後排出量	11,222	t-CO ₂	基準原単位	40.18	t-CO ₂ /	百万個	
目標年度	目標排出量	15,268	t-CO ₂	目標原単位	38.82	t-CO ₂ /	百万個	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	0.00	%	目標削減率	3.38	%		
目標設定に関する説明	生産数原単位でのCO2排出量を1%/年削減すると共に、CO2総排出量の抑制を行う。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	12,627	t-CO ₂	生産数	380.10	単位	百万個	
	調整後排出量	12,534	t-CO ₂	原単位	33.22	t-CO ₂ /	百万個	寄与度の合計から求めた実績削減率※
26年度	削減率	17.29	%	削減率	17.32	%		
排出量等の増減理由	製品の取个数増加により、使用エネルギーを減少させた。 電熱式蒸気加湿器から一流体加湿器への変更							
第二年度	排出量	13,879	t-CO ₂	生産数	563.50	単位	百万個	
	調整後排出量	13,853	t-CO ₂	原単位	24.63	t-CO ₂ /	百万個	寄与度の合計から求めた実績削減率※
27年度	削減率	9.09	%	削減率	38.70	%		
排出量等の増減理由	生産数増加による。 ただし、原単位は削減傾向にあり、抑制は目標通り進められている。							
第三年度	排出量	10,839	t-CO ₂	生産数	391.72	単位	百万個	
	調整後排出量	10,756	t-CO ₂	原単位	27.67	t-CO ₂ /	百万個	寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率	29.00	%	削減率	31.13	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	原単位削減率は目標1%に対し、29%と達成している。 排出量減の理由として、弊社施設内にウシオオプトセミコンダクター(株)の工程が併設していたが、2017年3月に移設で撤退したため使用エネルギーが減少したことと、生産数が減少したため。							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	330299 空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策	H27	237	H27	
2	エネ起	330299 空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策	H26	340	H26	340
3	エネ起	330252 空気調和設備における最適風量調整のための装置等の導入	H27	191	H27	253
4	エネ起	330299 空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策	H26	89	H26	89
5	エネ起	360799 ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサ等に係るその他の削減対策	H27	229	H27	304
6	エネ起	380752 LEDの導入	H28	572	H28	
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
予定無し						

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	4046		93	26	83
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	15,268	1	12,627	1	13,879	1	10,839
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	15,268	1	12,627	1	13,879	1	10,839

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
				0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	0	0	0	0
自動車総数	0	0	0	0
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	無し
その他	無し

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 88.7%
公共交通機関の利用促進	無し
来客者の交通対策	無し
物流の合理化	関係会社との連合により空荷を最小限にする物流管理システムを構築している。

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2006年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 省エネパトロールによる省エネ案件の拾い出し クールビズ・ウォームビズの展開 蓄熱冷水製造電力削減
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 1 流体加湿器の導入による電力削減
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 空気圧縮機の制御装置導入による電力削減 工場照明のLED化による電力削減 ブローレス脱湿機導入による電力削減
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	特に無し	
その他		